

通園バス置き去り事案を受け

児童によるSOS発信実証実験を実施します

9月5日に発生した、静岡県牧之原市の認定こども園におけるバス置き去り事案を受け、市立幼稚園で唯一通園バスを運行している、ふじの幼稚園において、「ワイヤレステレビドアホン」を使用した児童による実証実験を実施します。

1 実証実験の目的・内容

国が再発防止策に係る見解を示すまでの暫定的な対応として、「ワイヤレステレビドアホン」をバス車内に設置し、車内にいる児童が園舎にいる職員に助けを求めることができるか、また、園舎から車内の映像を確認できるか検証します。

本実証実験の検証結果については、市内で通園バスを運行している私立園と共有します。

2 実施日時

令和4年10月4日（火）午前11時から正午まで

3 実施会場

市立ふじの幼稚園（緑区吉野1030番地12）



4 経過

ふじの幼稚園では、安全対策を定めたマニュアルの整備や、児童の降車後、遅滞なく車内の消毒作業を実施するなど、置き去り事故防止の対策を実施しています。

こうした対策を講じてもお、ヒューマンエラーが起きてしまった場合に、児童が外部にSOSを発信する手段として、9月14日に防犯ブザーを使用した実証実験を行ったところです。

今回は、更なる安全対策を模索する中で、本実証実験を実施することとしました。

ワイヤレステレビドアホンとは…住宅の玄関に取り付けられているモニター付きインターホンで、配線工事の要らないもの
※今回使用するものの使用可能距離（見通し距離）は約100m

お問い合わせ先

こども・若者未来局 保育課

電話 042-769-8313